

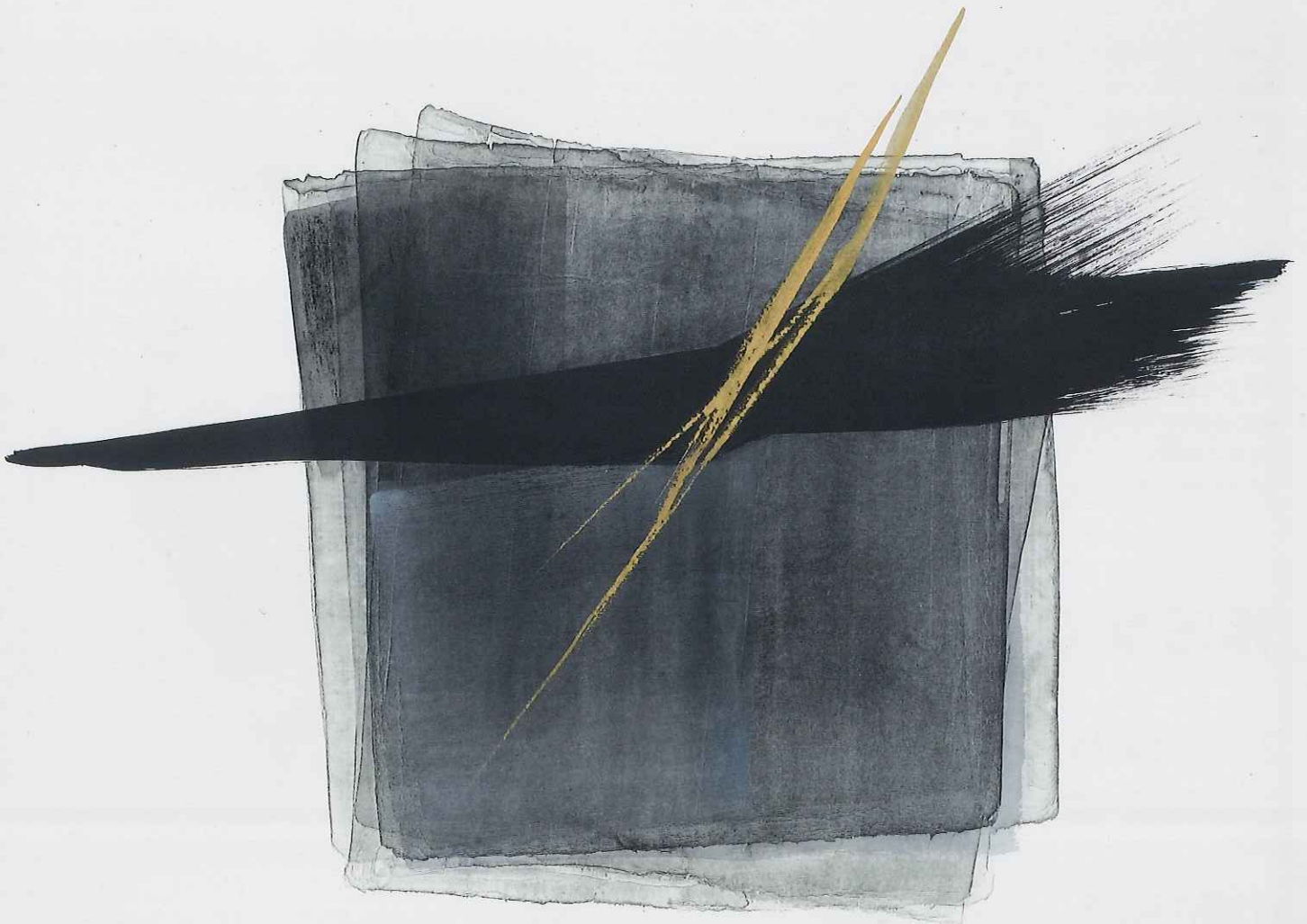
Lithograph

Toko Shinoda and Her Lithographs

2016.10.21.Fri __ 12.16.Fri

篠田桃紅 | リトグラフ

Gi-Co-Ma

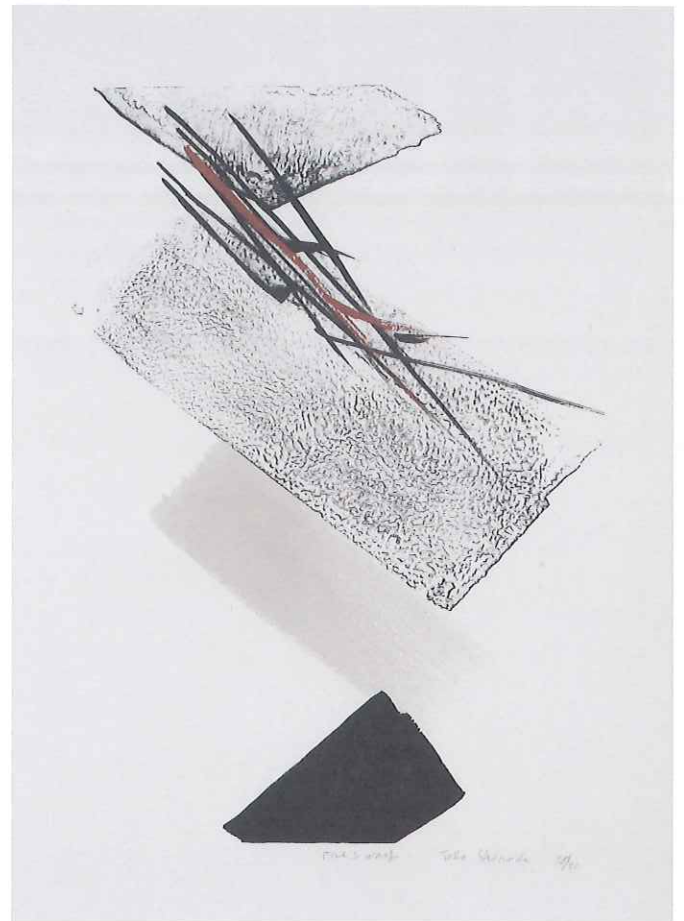


Infinite Toko Shinoda
AP 2001 2012

(Infinite) 2001 年



《Green》1993年



《One's Way》

版画は、歳月の歴史を刷りこむことはないが、生の筆を、一たん封じ込めて、甦らせる人のいのりの心を託す場がある。その心が、描く者、刷る者の間に行き交いを生み、そのあいだを右往左往する電流を、私などはいつもたのしいものを感じて、リトグラフを作っている。」と、桃紅は著書『その日の墨』（1983年）の中でリトグラフ制作について書いています。

1960年頃からリトグラフ制作を手掛け始めた桃紅は、当初より木村希八（1934-2014）に刷りを託してきました。木村氏は「描いた薄墨を版にすることは、計算できない偶然性が大きく伴う難しいものであった。」と、桃紅との仕事について振り返っています。

刷師による製版、転写というプロセスを経て、再び手元に戻ってきたリトグラフは、筆致の抑揚を表情豊かに表現し、オリジナル作品とはまたひと味違う墨象の世界を展開しています。本展では、桃紅と刷師による40年以上にわたる協同によって生まれたリトグラフの中から、薄墨の表情が冴える作品を展示し紹介します。

篠田桃紅 | リトグラフ

2016.10.21.Fri — 12.16.Fri

開館時間 / 午前9時～午後4時30分

休館日 / 第2・4土曜日 日曜日 祝祭日 12月2～5日

観覧無料

岐阜現代美術館

Gifu Collection of Modern Arts

〒501-3939 岐阜県関市桃紅大地1番地（鍋屋バイテック会社 関工園内）Tel：0575-23-1210 <http://www.gi-co-ma.or.jp>

【公共交通機関利用の場合】東海道新幹線：岐阜羽島よりタクシーで60分 / JR東海道本線：岐阜駅よりタクシーで30分 / 名鉄犬山線：新沼駅よりタクシーで20分、三柿野駅よりタクシーで15分 【車の場合】東海北陸自動車道：関ICから約5分



《Profound》2000年